

# ふれあい

3月号投稿締切  
2月15日(金)

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局：大代地区公民館 ☎364-8442

## 平成十九年十二月十六日 初めての餅つき大会を 実施しました

大代東区長 佐藤 捷逸

社会教育振興委員の企画で、大代東区は初めての餅つき大会を実施しました。白で餅をつくなどという事は、もう何十年も考えた事もなかったので町内会会長として大変心配でした。まず、一番先に考えたのは、米のふけ上がりはどうしてたしかめるのかとか、最後の餅になるまでつける人がいるのかとか、納豆餅が納豆ご飯になるんでないか、あんこ餅がおはぎになるんでないかとか、大変心配しましたが、昔鍛えた老練の方々のご指導があつて素晴らしい腰の強い餅をつくことができました。前日から材料の調達、準備して下さった方々のおかげで素晴らしい餅となつて結果を残しました。子ども達も小さい杵を準備していただいたので一緒に餅つきをしました。杵が持ち上がり大人の人に助けを借りて餅をつく子どももいました。白いできたばかりの餅をつまんで味見をする子どももいました。あんこ餅をのびるだけのぼして食べる子ども、何杯もおかわりする人もいました。私自身もあまりのおいしさにおわりをしていました。本当に昔懐かしいお正月らしいお正月風情を大人も子どもも一緒に楽しむことができました。餅米のふけ上がりの確認要領、餅つきとあいどりの連携、餅のねり方などしっかり勉強いたしました。

今、社会全般に共同という事がなくな

ったとよくいわれますが、おいしい歯ごたえのある餅を作れたのは正に共同ではなかったかと思えます。共においしい餅づくりに働いたのです(共働)力強いものを感じました。



## 新年を祝う会を終えて

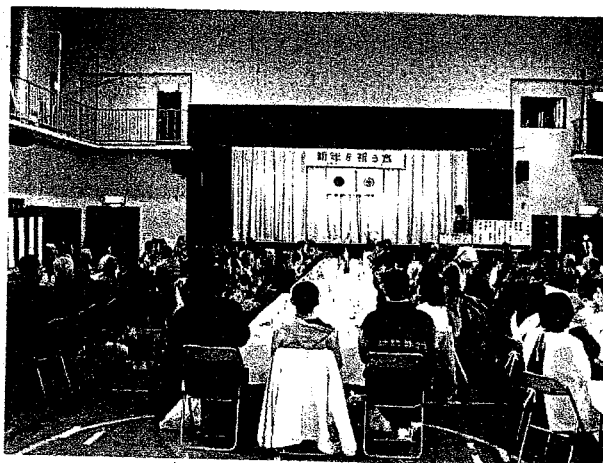
コミュニティ推進部長 小野 菊郎

平成二十年の初めに当たり、恒例の新年を祝う会を一月十二日、大代地区公民館において開催いたしました。参加者は百二十五名(東区十七名 西区二十二名 南区三十四名 北区十三名 中区二十六名 名来賓他十三名)でした。

この祝う会は、地域連帯感の醸成と、共助精神育成を念願して開催いたしております。今年も、多くの方々のご参加を得て賑やかに開催できました。会場設営は、関係者のご協力を得て当日早朝から行い、手際よく十時頃にはセット完了いたしました。後片付けも三十分ほどで終了、公民館事務局職員から賞賛をいただきました。日頃、共同作業を真摯に行っておられます皆様の行為が現れた結果と存じます。地区住民が一心同体になればどんな事もできることを実証されたこと、

心より感謝申し上げます。

会は、熱海会長の挨拶に始まり、寺沢 前会長の佐藤甚六様の乾杯発声で懇親会に移りました。今年は、鎌田賢治さん、 暁流一二三会さん、第二百寿会に加え、 南区子ども育成会の子ともさんから出演 申込がありました。新年を祝う会が、子どもさんから地域活動の一環として認知 頂いたと感謝いたしております。この他 に参加者から多数の飛び入り数の飛び入 りがあつて盛会裏に進み、今後の地区繁 栄を祈願して、区長会代表伊藤要西区長 の万歳三唱、渡邊副会長の閉会挨拶で無



事終了いたしました。

当日は、寒さが厳しく会場内の室温が心配されましたが、東小学校から借用したジェットヒーターの活躍で寒さも解消しておりました。

また、寒い折から、温かい飲み物と食べ物を用意しようと、会議の検討結果を受けて、玉子酒、豚汁を多めに準備いたしました。共に美味しいと多くの方から

好評を得る事ができました。地区内のご家庭に、この味を伝えるご婦人方が大勢おられる事を誇りにしたいと存じます。 婦人会の方々には、数日前の食材調達、 前日の下拵えと、忙しい新年にも係わらずご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

## どんと祭について

柏木神社総代会 会計 小野 菊郎

今年のどんと祭は、関係者の願いが通じ風も無く穏やかな夜でした。どんと祭は、正月飾りを燃やし、その神火に当たると一年を無病息災に暮らせるといわれております。

開催は回覧板でお知らせの通り、焼却しますので、ビニール類、橙(みかん)等燃やすことが出来ないものを取り外してお納め頂くようお願い申し上げますが、多くの方が取り外されてお持ちいただきました。おかげさまで燃えにくい物が有りませんでしたので、焼却が面倒なく容易に出来ました。残灰量も例年の七十%と減少いたしました。今後とも、分別にはご協力賜りますようお願い申し上げます。



# 大代地区

## 公民館まつりに初参加

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 熱海 五郎

大代地区コミュニティ協議会は「まつりに」に参加の要請を受け、役員会で検討の結果、大代地区及び協議会合同で善意のバザーの出店を計画させて頂きました。出店の目的は「まつり」を盛り上げることに、売り上げの一部は社会福祉への善意寄附等考えております。

誠に恐縮に存じますが、全地区の皆さんの出品の御協力お願い申し上げます。

開催日 二月二十四日(日)

時間 午前九時三十分から午後三時

場所 大代地区公民館一階ロビー

出品申し込みは二月十日(日)から二月二十日(水)まで、大代地区公民館へお願い申し上げます。

## 第二十一回全国中学

### バレー選抜大会宮城県代表

二〇〇七年も終わろうとしている十二月二十二日～二十七日までの五日間の日程にて、大阪府中体育館でJOC(ジュニアオリンピックカップ)が開催されました。その代表選手の中に大代南地区に住んでいる『斎田 杏』さんが選出されました。県内中学生バレー人口が約二千五百人の中から一次、二次、三次の選抜試験を通り、最後の十二人に残りました。

昨年の九月から代表選手による猛練習が始まりました。本人のポジションはレシーブアタック専門のリベコになります。バレーボールも近年長身者でなくともバレーボールに打ち込めるポジションで重要な役割

を持つ大事なポジションになっていきます。ただ上手いだけでは決して選出されない何かが本人にはあったのでしょう。小学二年生から始めた少女バレーが中学の部活動が終わっても続けられる事も喜びになったとも思います。

宮城選抜より招集がかかり生活が代わりました。毎日の夜練(仙台の中学校)から週末の県内強豪高校への練習そして試合、山形、福島地区の強豪高校への遠征と容赦なく過激なスケジュールが続きました。

全国大会では予選からスタートし初戦は長崎県選抜との対戦でした。相手は、昨年のアタッカーが二人残っており、良い戦いはしたものの二対〇で惜しくも負けました。二試合目の奈良県選抜には二対〇で圧勝し、決勝リーグへ進み、昨年の宮城県代表と同じ所まで進みました。決勝リーグでは優勝候補の東京選抜との対戦です。ここ

に勝てばベスト十六となります。善戦はしたものの惜しくも敗退となりました。四ヶ月前に選抜されそして今まで経験した事のないレベルの練習と同級生との出会い、子供の成長にはかけがえのない時間、そして恩師との出会いが今後の本人の人生に大きく影響を受けた事と思います。

いろいろな子供がいる中でスポーツでできる環境があるとしたら是非やらせてあげる事が一つの親の務めではないでしょうか。持って生まれた性質は変えられませんが、性格を形成するのは環境であります。このような子供をどんどんこの地区から輩出し、環境の良い地域にしたいですね。子供の親より孫の全国大会を観戦しに連れて行って頂いたせめてもの思いから投稿させていただきます。

て頂きました。  
杏 ありがとう  
じいちゃん ばあちゃんより



## 大代地区公民館まつり

期間/二月二十三日(土)・二十四日(日)

示 展示時間

展 二十三日/午後一時～午後五時

品 二十四日/午前九時～午後三時

作 内容/手編・園芸・華道・水墨

◆ 油絵・パッチワーク・はがき絵等

表 日時/二月二十四日(日)

発 午前九時二十五分～午後一時(予定)

台 内容/少年剣道・舞踊・大正琴

舞 太極拳・カラオケ・社交ダンス

◆ レクリエーションダンス等

店 日時/二月二十四日(日) 午前十時～

出 内容/おにぎり・豚汁・餅など

◆ 完売しだい終了となります

※山茶花大学生一同、公民館まつりに餅つきを公開し、販売いたします。  
ご期待下さい。

## ふれあい俳句

大代西 松浦 富男

冬至粥冬の最中や冬はじめ

煤逃げの供は腕白孫二人

歩一歩と踏み出す音や去年今年

喰積に揃う家族の華げる

巫女の舞う手道眩しき初詣

笠神西 本郷 勝子

としあらたコバルト色の空と海

新雪やひらひらの粒煌めいて

冬ざくら巫女も清々ふくらはぎ

雪景色佇む僧侶の朱の衣

雨音を聞いて今年も暖冬かな

笠神西 吉野 珠子

仕事納め今宵は風呂屋の桶の音

にこりや風吹き障子立てにけり

寒中にしづき飛ばしてきじばとかな

木枯らしに歩く人々目鼻なし

● グループホーム  
貞山みよりの家住人より

おい皆ネズミの人よおめでと

新年の交わす声なき咳の音

来る年を寿ぐ声なし風邪の由

半世紀越えて迎える成人式

雪舞いて冬らしき日を過しけり

ふれあい川柳

大代西 藤田 遊子

隣練りの財布の中の外れ籤

日の本の高級官僚脱線す

孫の歌唄って豪邸建てにけり

大臣も執刀医師に叶わざり

法案に抜け道作るお役人

官僚に踊らされてる永田町

「記憶にない」が罷り通る永田町